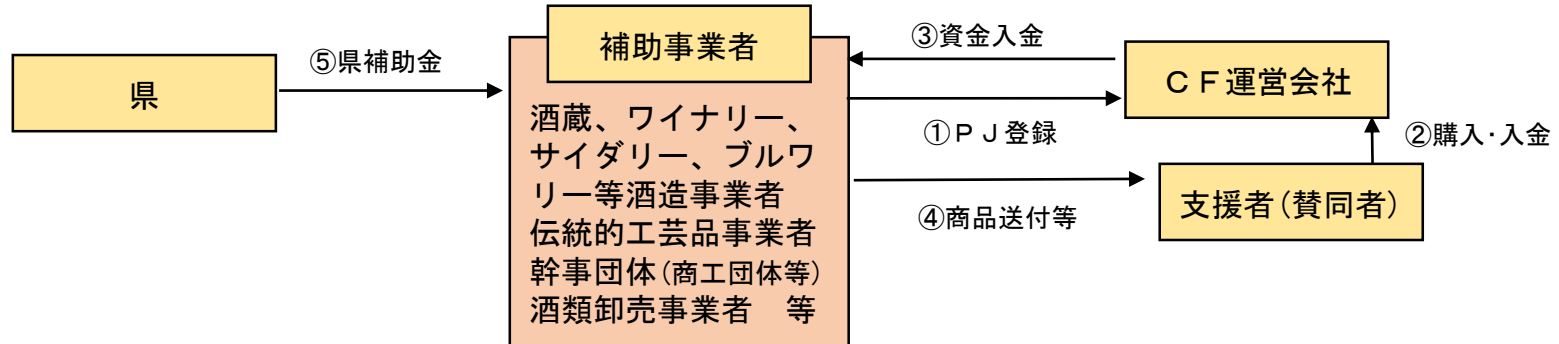


信州地場産品クラウドファンディング活用応援事業

産業労働部日本酒・ワイン振興室（食品産業振興担当）

【目的】

新型コロナウイルス感染症拡大により、観光客の外出自粛などで地場産品の消費が落ち込んでいる県内の酒蔵、ワイナリー、伝統的工芸品事業者などが新たなファンを獲得することで経営・経済活動の継続を図るため、地場産品の特徴や魅力、由来などをクラウドファンディングを活用して事業を実施する。



<購入型プロジェクト>

プロジェクト（PJ）に対して支援者が資金支援し、支援者はそのリターンとしてモノやサービスを得ます。

リターン商品：信州地酒+県産食材又は伝統工芸品など

※ 信州サーモンの燻製やジビエカレーなどの加工食品、酒器などの工芸品、地酒造り体験やワインツアーの券

<寄付型プロジェクト>

新たな地酒商品造りや地酒に関する需要開拓などをプロジェクト（PJ）設定し、支援者が資金を寄付する。

リターンとして、手紙など他に、地酒に関するグッズ（地酒エコバッグなど）を想定

【補助事業者】（CFのプロジェクト提案者）

酒造事業者、伝統的工芸品事業者、酒類卸事業者、幹事団体（小売酒販店、酒造組合、商工・観光団体等）、事業者体（酒造事業者、伝統的工芸事業者の事業者の連携）

※加工食品事業者は、上記補助事業者と連携して参加が可能

【補助対象】

CFに係る手数料（20%以内）、商品の送料
サイト作成費（200千円上限）

【補助率】 10/10

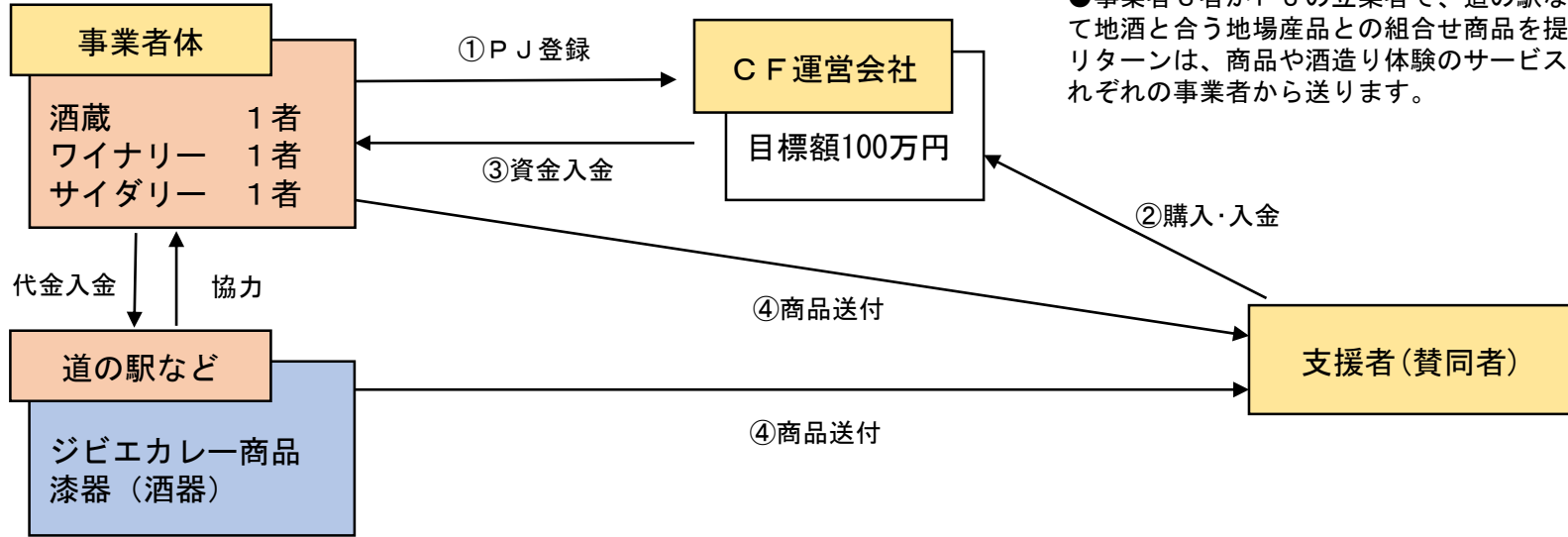
【予算額】 3,850万円（予算の範囲内において補助金交付申請を先着順に受付）



補助事業者のイメージ（購入型）

■ 補助事業者が「事業者体」の場合（複数の酒造事業者等の集まり）

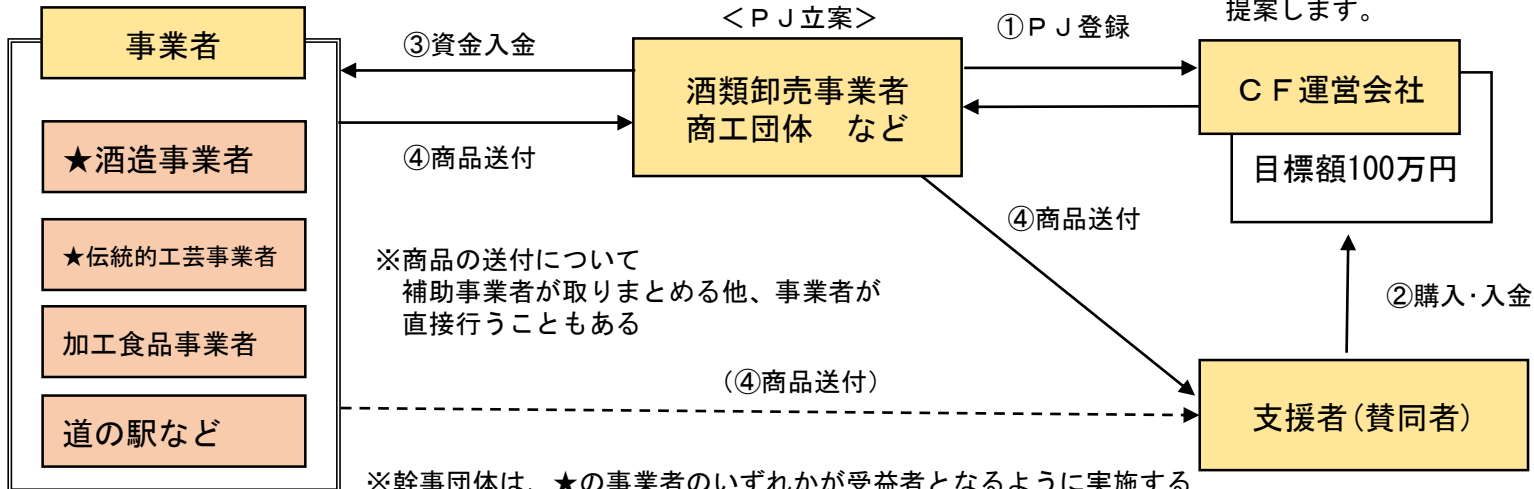
<PJ立案>



●事業者3者がPJの立案者で、道の駅などと連携して地酒と合う地場産品との組合せ商品を提案します。リターンは、商品や酒造り体験のサービス券などをそれぞれの事業者から送ります。

■ 補助事業者が「卸売業者」、「幹事団体」の場合（商工団体、観光団体、酒造組合等）

<PJ立案>



●卸売業者や幹事団体がPJの立案者で、酒蔵、ワイナリー、道の駅などと連携して地酒や加工食品、伝統的工芸品との組合せ商品を提案します。

購入型クラウドファンディングのイメージ

補助事業者は、支援を必要とする地場産品などの組合せ商品を「〇〇地域のおいしい文化プロジェクト」などとプロジェクトを立案し、支援金額に相応しいモノやサービスをリターンします。

30,000円コース

[A酒蔵]
GI長野 純米大吟醸

[Bワイナリー]
GI長野プレミアム
〇〇〇〇2019(赤)

[道の駅〇〇]
GI市田柿の〇〇

[〇〇漆器店]
〇〇酒器

[〇〇農場]
ぶどう狩作業体験

20,000円コース

[C酒蔵]
GI長野 純米吟醸

[Dワイナリー]
GI長野プレミアム
〇〇〇〇2019(白)

[道の駅〇〇]
信州サーモン・スモーク

[〇〇織物]
〇〇紬の〇〇

[〇〇農場]
R4年産酒米作業体験

10,000円コース

[E酒蔵]
GI長野 純米

[Fワイナリー]
GI長野
〇〇〇〇2020(赤or白)

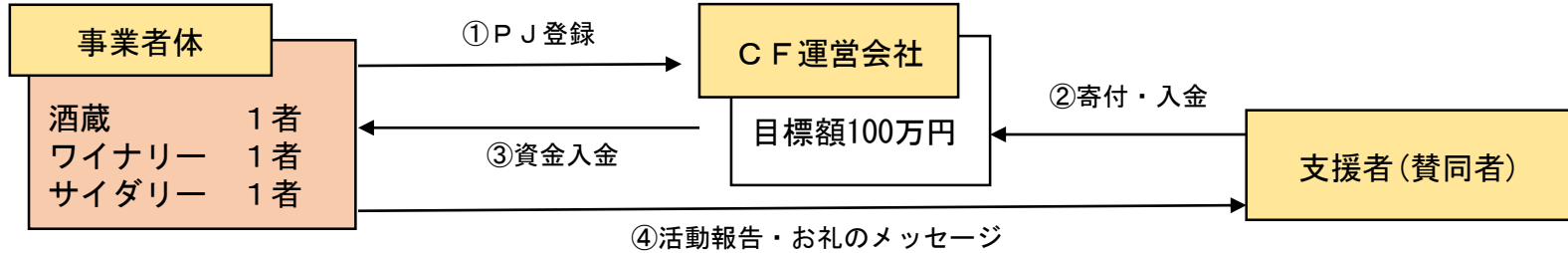
[〇〇ハム]
信州〇〇豚の〇〇

[〇〇水引店]
〇〇

補助事業者のイメージ（寄付型）

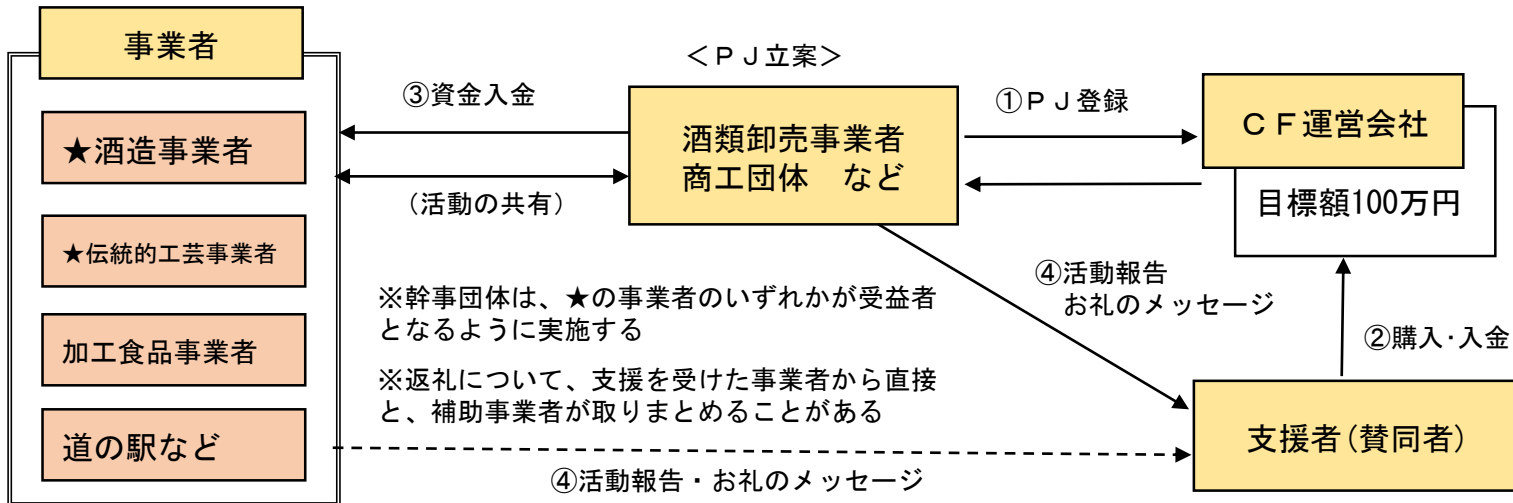
■ 補助事業者が「事業者体」の場合（複数の酒造事業者等の集まり）

<PJ立案>



●事業者3者がPJの立案者で、地酒など地場産品の新商品づくりやイベントの開催などに対する寄付を提案します
支援者には、活動の成果報告やお礼のメッセージなどを送ります

■ 補助事業者が「卸売業者」、「幹事団体」の場合（商工団体、観光団体、酒造組合等）



●卸売業者や幹事団体がPJの立案者で、地酒や加工食品、伝統的工芸品との組合せ新商品開発や酒蔵、ワイナリーや道の駅などと連携したイベントの開催などを提案します
支援者には、活動報告やお礼のメッセージを送ります。